

すぎなみの昆虫は どう頑張っているか

杉並区自然環境調査によって、区内でもとても多くの種類の昆虫の生息が確認されています。街の環境や気候変動などに対して、昆虫たちが頑張っている姿を写真を交えて紹介します。昆虫が次の世代に命をつなげられることのできるやさしい環境を皆さんとともに、考えていきます。

平成31年

3月17日(日) 午前10時～正午

場所：環境活動推進センター3階 講座室

※杉並区高井戸東3-7-4 (京王井の頭線/関東バス 高井戸駅から徒歩2分)

～講師～

杉並区自然環境調査員

みやうち たかお

宮内 隆夫氏

～プロフィール～

東京生まれ。5歳から杉並区下高井戸で、セミ採りや田んぼでザリガニ採りをして育つ。中高生の頃はチョウを採集し、45才から再開して全国に採集行。民間企業定年退職後は、公園の自然保護のボランティアのかたわら、杉並区自然環境調査員として昆虫調査を10年余り行っている。記録した写真は2017年、2018年夏の杉並区立郷土博物館「昆虫展」で多数掲示された。また、小中学校の動植物に関するサポート授業にも携わっている。



ニホンミツバチ

対象：区内在住、在勤、在学の小学生以上の方
定員：30名(申込順) (小学生は保護者同伴)
費用：無料
申込み：電話で、2/15から受付
※2歳～就学前の託児あり
3/10までに事前申込制/保険料100円



申込み
問合せ先



杉並区立 環境活動推進センター
〒168-0072 杉並区高井戸東3-7-4



5336-7352